

事後調査報告書

(工事中その1)

- 市立病院移転新築事業 -

平成 25 年 7 月

仙 台 市 立 病 院

目次

1.	事業者の氏名及び住所	1
2.	対象事業の名称，種類及び目的	1
2.1.	事業の名称	1
2.2.	事業の種類	1
2.3.	対象事業の目的	1
3.	事業実施の位置及び区域	2
4.	事業の内容	7
4.1.	評価書以降の変更経緯	7
4.1.1.	基本方針	8
4.1.2.	土地利用計画	10
4.1.3.	事業規模	12
4.1.4.	立面及び仕上げ計画	31
4.1.5.	緑化計画	38
4.1.6.	交通動線計画	41
4.1.7.	給水計画	44
4.1.8.	排水計画	44
4.1.9.	ヒートアイランド対策	45
4.1.10.	熱源計画	47
4.1.11.	空調計画	48
4.1.12.	廃棄物等保管施設計画	48
4.1.13.	省エネルギー対策方針	49
4.1.14.	防災計画	57
4.1.15.	長寿命化建築計画	57
4.1.16.	事業工程計画	58
4.2.	事業内容の変更に伴う環境影響評価の再検討結果	59
4.3.	事業内容の変更に伴う事後調査計画の変更	59
5.	関係地域の範囲	60
6.	工事の進捗状況	63
6.1.	工事計画の変更	63
6.1.1.	工事概要	67
6.1.2.	工事の内容及び使用する主な重機等	70
6.1.3.	土壌汚染対策	71
6.1.4.	工事管理計画	73
6.2.	工事計画の変更に伴う環境影響評価の再検討結果	76
6.3.	工事計画の変更に伴う事後調査計画の変更	77
7.	環境の保全及び創造のための措置の実施状況	78
7.1.	本事業に係る環境の保全・創造等に係る方針の実施状況	78
8.	事後調査の項目，手法，対象とする地域及び期間	80
8.1.	事後調査の項目	80
8.2.	今回実施した事後調査の手法，対象とする地域及び期間	83
9.	事後調査の結果	88
9.1.	大気質	88
9.1.1.	環境の状況	88

9.1.2.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	97
9.1.3.	調査結果の検討結果	103
9.2.	騒音	114
9.2.1.	環境の状況	114
9.2.2.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	119
9.2.3.	調査結果の検討結果	122
9.3.	振動	127
9.3.1.	環境の状況	127
9.3.2.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	130
9.3.3.	調査結果の検討結果	132
9.4.	地下水汚染	134
9.4.1.	環境の状況	134
9.4.2.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	137
9.4.3.	調査結果の検討結果	141
9.5.	水象	142
9.5.1.	環境の状況	142
9.5.2.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	146
9.5.3.	調査結果の検討結果	148
9.6.	地盤沈下	150
9.6.1.	環境の状況	150
9.6.2.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	152
9.6.3.	調査結果の検討結果	155
9.7.	土壌汚染	156
9.7.1.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	156
9.7.2.	調査結果の検討結果	160
9.8.	自然との触れ合いの場	161
9.8.1.	環境の状況	161
9.8.2.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	165
9.8.3.	調査結果の検討結果	168
9.9.	廃棄物等	169
9.9.1.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	169
9.9.2.	調査結果の検討結果	173
9.10.	温室効果ガス等	174
9.10.1.	事業の実施状況及び対象事業の負荷の状況	174
9.10.2.	調査結果の検討結果	180
10.	事後調査の委託を受けた者	182
10.1.	事後調査の委託を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	182
11.	その他	182
11.1.	問い合わせ先	182

1. 事業者の氏名及び住所

事業者：仙台市立病院
所在地：仙台市若林区清水小路 3-1
電話番号：022-266-7111
事業管理者：遠藤 一 靖

2. 対象事業の名称，種類及び目的

2.1. 事業の名称

市立病院移転新築事業

2.2. 事業の種類

大規模建築物の建設の事業

2.3. 対象事業の目的

わが国における急速な高齢化の進展や疾病構造の変化，多様化する医療ニーズを背景として，医療を取り巻く環境は変化している。一方で，保険財政の逼迫化を受けて，持続可能な医療保険制度の確立等を目的とした医療制度改革大綱が決定され，医療費適正化を図る施策が次々と実施されている。こうした医療行政の大きな転換期であることに加え，深刻化する自治体そのものの財政難や市町村合併等により，自治体病院を取り巻く環境は，一層厳しい状況となっている。

仙台市立病院は，急性期医療を中心とした仙台市内唯一の自治体立総合病院であり，地域・市民に開かれた病院として一般診療を行うとともに，救命救急医療をはじめとした政策的な医療を重点的に担い，市民の生命・健康と安全・安心を支える役割を果たしてきた。

しかし，昭和 55 年に現在の場所に移転した現病院は，設備面での老朽化が進んでいる上，平成 11 年に行った耐震診断の結果，大規模地震時に支障なく診療を行うために必要な基準に達していないことが判明した。平成 23 年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震においても，建物の煙突が折れる，建物周囲の地盤が沈下する等の被害が生じ，同年 8 月に復旧したところである。また，敷地，建物共に狭隘であることから，利用者のアメニティ向上や災害時における多数の患者受入れが困難である等の問題が生じている。

本事業は，東北地方太平洋沖地震のような大規模災害発生時に災害拠点病院として十分機能するために必要な耐震性等を確保し，また，市民のための病院として，救命救急医療等の政策医療を担い，引き続き市民の生命と健康を守る役割を果たせるよう，市立病院を移転新築することを目的としている。

※本報告書では，以下の地図を下図として使用している。
・ 「1:50,000 仙台市地形図」(平成 19 年 7 月 仙台市)
・ 「1:25,000 仙台市地形図 2」(平成 19 年 7 月 仙台市)
・ 「1:10,000 仙台市都市計画基本図 南部」(平成 18 年 仙台市)
・ 「1:5,000 仙台市都市計画基本図」(平成 18 年 仙台市)
・ 「1:2,500 都市計画図」(平成 18 年 仙台市)

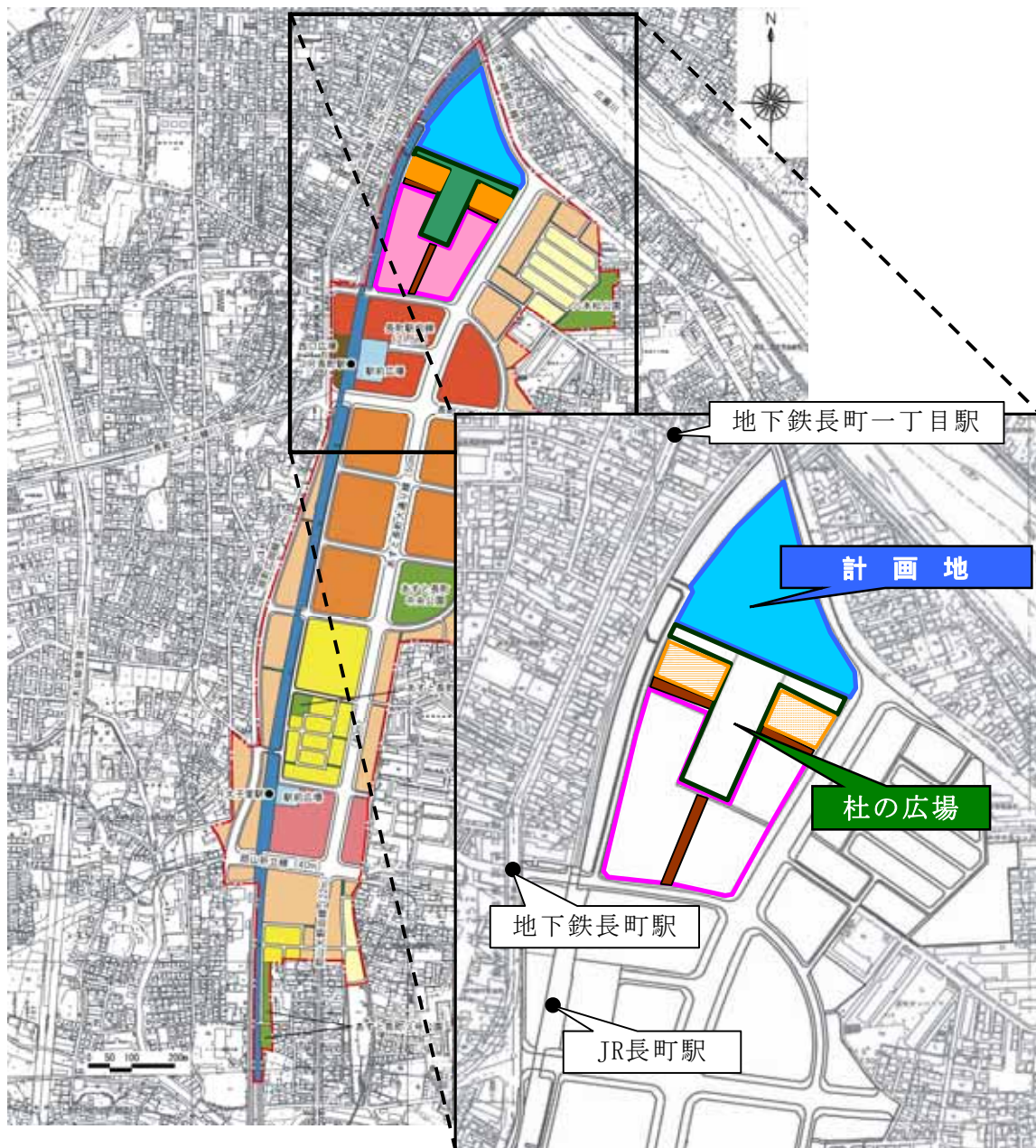
3. 事業実施の位置及び区域

新仙台市立病院(以下、「新病院」と記す)の計画地は図 3-1、図 3-2 に示すとおり、あすと長町土地区画整理事業地の第一街区北部（仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番地）にある。

計画地周辺の主要な道路として、西側には国道 286 号、東側には国道 4 号がある。また、鉄道は、仙台市地下鉄長町一丁目駅から約 100m、JR 長町駅及び仙台市地下鉄長町駅から約 400m の位置にある。

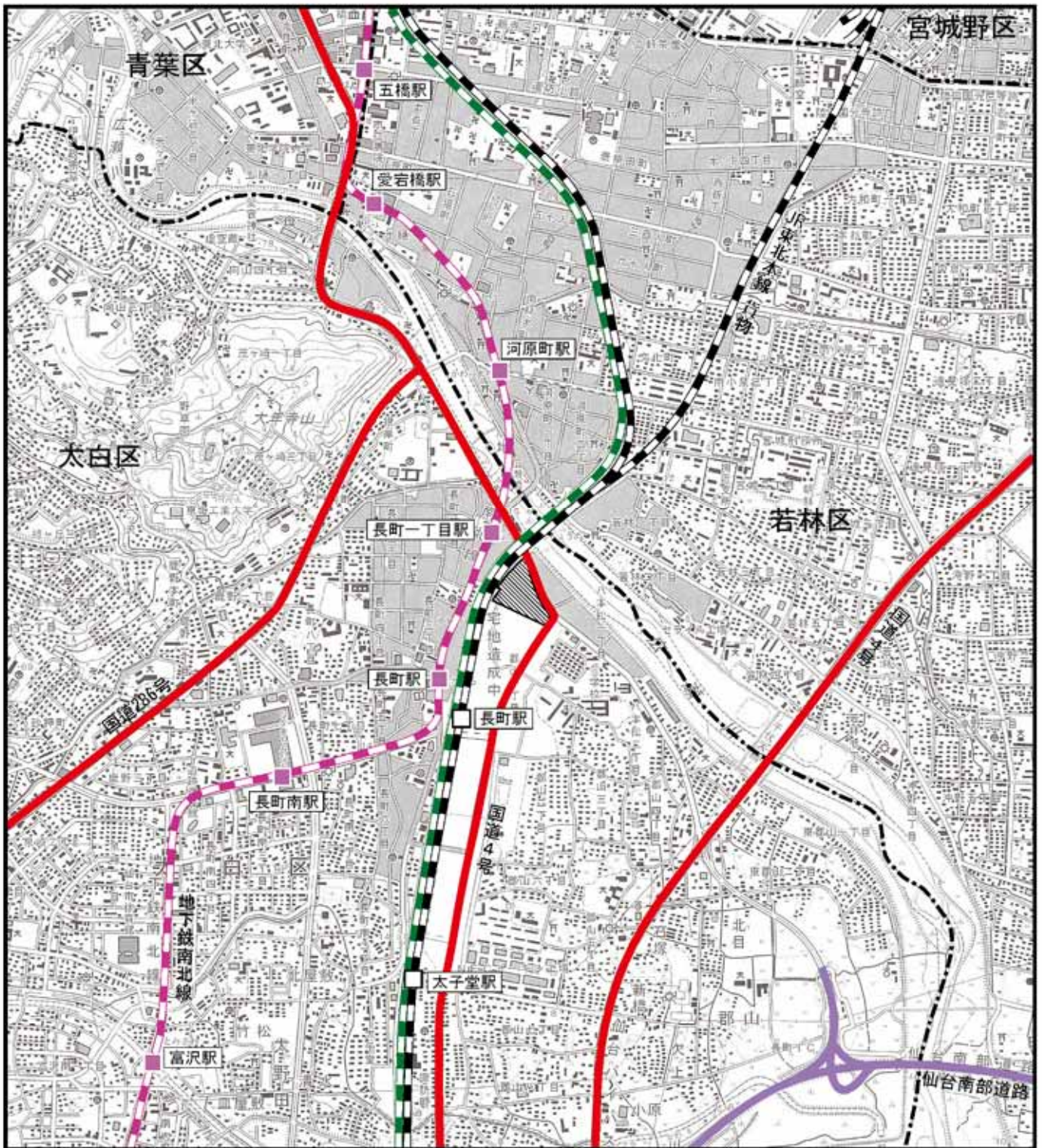
図 3-3 に示す位置から撮影した計画地の状況を写真 3-1、計画地周辺の航空写真を図 3-4 に示す。

位 置：仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番地










出典：「新市立病院基本構想」(平成 19 年仙台市)

図 3-1 計画地の位置図



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 国道
-  : 有料道路
-  : 鉄道(新幹線)
-  : 鉄道(JR)
-  : 鉄道(仙台市営地下鉄)

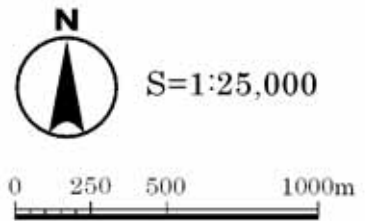
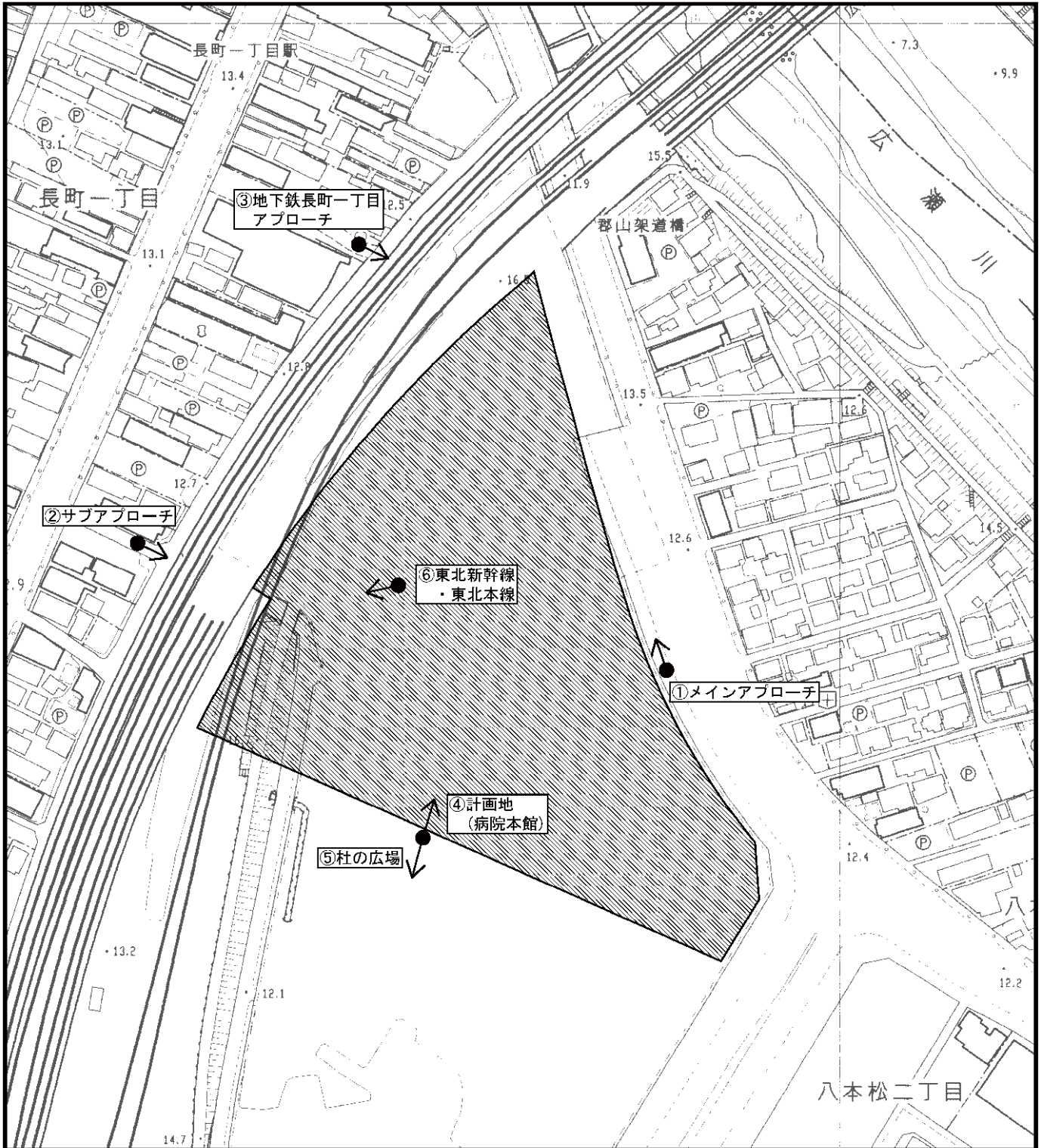




図 3-2
計画地の位置図



凡例

 : 対象事業計画地

 : 撮影方向



S=1:2,500

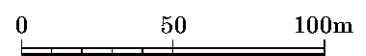


図 3-3

計画地の状況図



メインアプローチ



サブアプローチ



地下鉄長町一丁目アプローチ



敷地全体



杜の広場





東北新幹線・東北本線

写真 3-1 計画地周辺の状況（平成 24 年 10 月撮影）



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線

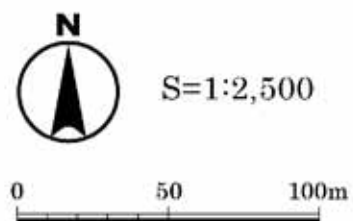


図 3-4
空中写真

※平成22年1月撮影